

整理番号	1-1
------	-----

会派名 市民クラブ

平成30年度 政務活動費 領収書等貼付票		
金 350,034 円	支出年月日	平成30年7月17日
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費
4 広聴費	5 要請陳情活動費	
6 会費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	
内容	先進地視察に伴う旅費	

※領収書、振込用紙などの証拠書類を添付してください。

旅費領収書

氏名 (4人)	氏名	旅費	領収印	氏名	旅費	領収印
	椿原 俊夫	88,384				
	阿字野忠吉	87,311				
	山本 克己	87,299				
	濱井 達	87,040				
	合計	350,034				

出張期間 : 平成30年7月24日(火)～26日(木)





出張先 : 高知県香南市『保幼小中、家庭、地域連携一貫教育について』

及び目的 : 高知県梶原町『環境モデル都市の取り組みについて』

高知県香美市『移住定住の取り組みについて』

旅 費 計 算 書

平成30年度

決裁権者		局長		起案年月日		旅行者		職		職務の級		氏名		会派名			
		次長		局員		主務者		市議会議員		副市長相当		榑原 俊夫		市民クラブ			
回 議				副主幹		局長		市議会議員	市議会代表								
用 務		先進地行政視察のため															
用 務 先		香南市役所(高知県香南市野市町西野2706)、榑原町役場(高知県高岡郡榑原町榑原1444-1)、香美市役所(高知県香美市土佐山田町宝町1-2-1)															
旅行期間		平成30年7月24日から平成30年7月26日まで(2泊3日)															
旅 行 日 程	月 日	経 路	宿泊地	経路 km	運賃 円	航空賃 円	車賃 円	日 当 円	宿泊料・食卓料 円								
	7・24	自宅(岩瀬)～氷見駅～高岡駅～富山駅～富山空港～高知空港～高知駅～のいち駅～高知駅～高知市内	高知市	35.3 16.1×2 680 1,020		乗継旅割 23,480	バス 8.2+21.0 16.2 410+720	2,600	8,100 2,000								
	7・25	高知市内～高知駅～須崎駅～役場前～須崎駅～高知市内	高知市	42.1×2 1,700			バス 47.3×2 3,580	2,600	8,100 2,000								
7・26	高知市内～高知駅～土佐山田駅～高知駅～高知空港～羽田空港～氷見駅～富山駅～自宅			15.3×2 35.3 720 680		乗継旅割 25,080	バス 8.2+21.0 16.2 410+720	2,600									
		以下余白															
計		概算額	金額	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	
			88,384	4,800	0	0	32.4 5,840 1,184	7,800	20,200								
備考	宿泊料は実費支給とし、7/24・25ともに8,100円とする。																

旅 費 計 算 書

平成30年度

決裁権者	局長	(印)	起案年月日	平成30年6月27日		職	職務の級	氏名	市民クラブ	
	次長	(印)	決裁年月日	平成30年6月28日					市議会議員	副市長相当
回 議	副主幹	(印)	局 員	(印)		市民クラブ代表				
用 務	先進地行政視察のため									
用 務 先	香南市役所(高知県香南市野市町西野2706)、梶原町役場(高知県高岡郡梶原町梶原1444-1)、香美市役所(高知県香美市土佐山田町宝町1-2-1)									
旅行期間	平成30年7月24日から平成30年7月26日まで(2泊3日)									

月 日	経 路	宿泊地	鉄道賃・船賃		航空賃	車 賃		日 当	宿泊料・食卓料			
			急行料金等	特別車両料金等		路 程 km	金 額 円					
7・24	窪(自宅)～氷見駅～高岡駅～富山駅～富山空港～羽田空港～高知駅～のいち駅～高知駅～高知市内	高知市	運賃		乗継旅割 23,480	バス	8,200	2,600	8,100 2,000			
			運賃	35.3		バス	21.0					
			運賃	16.1×2		バス	1.6					
7・25	高知市内～高知駅～須崎駅～役場前～須崎駅～高知駅～高知市内	高知市	運賃			バス	47.3×2	2,600	8,100 2,000			
			運賃	42.1×2		バス	3,580					
			運賃	1,700								
7・26	高知市内～高知駅～土佐山田駅～高知駅～高知空港～羽田空港～富山空港～富山駅～高岡駅～氷見駅～自宅		運賃		乗継旅割 25,080	バス	8,200	2,600				
			運賃	15.3×2		バス	21.0					
			運賃	35.3		バス	1.6					
	以下余白		運賃			バス	410+720					
			運賃	720								
			運賃	680								
計	概算額	金額	円	0	円	0	円	0	円	7,800	円	20,200

備考 宿泊料は実費支給とし、7/24・25ともに8,100円とする。
 備考 旅費計算書等を変更の場合には、朱書すること。

旅 費 計 算 書

平成30年度

決裁権者	局長	起案年月日	平成30年6月27日	職	職務の級	氏名	市民クラブ
	次長	決裁年月日	平成30年6月28日				
回 議	副主幹	局 員	主務者	市民クラブ代表			
用 務							

先進地行政視察のため

用 務 先 香南市役所(高知県香南市野市町西野2706)、梶原町役場(高知県高岡郡梶原町梶原1444-1)、香美市役所(高知県香美市土佐山田町宝町1-2-1)

旅行期間 平成30年7月24日から平成30年7月26日まで(2泊3日)

月 日	経 路	宿泊地	鉄道賃・船賃		航空賃	車 賃	日 当	宿泊料・食卓料				
			急行料金等	特別車両料金等								
旅 行 日 程	運賃	経 程	km	円	円	金額	円	円				
7・24	32.3 16.1×2	自宅(上田子)～島尾駅～高岡駅～富山駅～富山空港～羽田空港～高知空港～高知駅～のいち駅～高知駅～高知市内	600	乗継旅割	23,480	バス 8.2+21.0 3.6 410+720	2,600	8,100 2,000				
									1,020			
									42.1×2			
7・25	1,700	高知市				バス 47.3×2 3,580	2,600	8,100 2,000				
									15.3×2			
7・26	32.3 720 600	高知市内～高知駅～須崎駅～役場前～須崎駅～高知駅～高知市内	600	乗継旅割	25,080	バス 8.2+21.0 3.6 410+720	2,600	8,100 2,000				
									720			
									600			
以下余白												
計	概算額	金額	円	円	円	円	円	円				
		87,299	4,640	0	48,560	7,200	7,800	20,200				

備 考 宿泊料は実費支給とし、7/24・25ともに8,100円とする。

備 考 旅費計算書等を変更の場合には、朱書すること。

旅 費 計 算 書

平成30年度

決裁権者	局長	起案年月日	平成30年6月27日	職	職務の級	氏名	市民クラブ
	次長	決裁年月日	平成30年6月28日				
回 議	副主幹	局 員	主務者	市民クラブ代表			
用 務							
先進地行政視察のため							
用 務 先							
香南市役所(高知県香南市野市町西野2706)、梶原町役場(高知県高岡郡梶原町梶原1444-1)、香美市役所(高知県香美市土佐山田町宝町1-2-1)							
旅行期間							
平成30年7月24日から平成30年7月26日まで(2泊3日)							

月 日	経 路	宿泊地	鉄道賃・船賃		航空賃	車 賃		日 当	宿泊料・食卓料		
			急行料金等	特別車両料金等		路 程 km	金 額 円				
7・24	自宅(島尾)～島尾駅～高岡駅～富山駅～富山空港～羽田空港～高知空港～高知駅～のいち駅～高知駅～高知市内	高知市	32.3		乗継旅割 23,480	バス 8.2+21.0	2,600	8,100 2,000			
			16.1×2			410+720					
			1,020								
7・25	高知市内～高知駅～須崎駅～役場前～須崎駅～高知駅～高知市内	高知市	42.1×2			バス 47.3×2	2,600	8,100 2,000			
			1,700			3,580					
			15.3×2			バス 8.2+21.0					
7・26	高知市内～高知駅～土佐山田駅～高知駅～高知空港～羽田空港～富山空港～富山駅～高岡駅～島尾駅～自宅		32.3		乗継旅割 25,080	410+720	2,600				
			720								
			600								
以下余白											
概算額		円	4,640	円	48,560	円	5,840	円	7,800	円	20,200

計 宿泊料は実費支給とし、7/24・25ともに8,100円とする。

備考 旅費計算書等を変更の場合には、朱書すること。

領 収 証

No. 220081 J

RECEIPT

平成 30年 7 月 26 日

ご氏名 札幌食研カブ 様

(ご注意)

本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金 額 ￥194,000

ただし 現金 100,000円、小切手 94,000円

上記金額正に領収いたしました。

- 1. 現 金
- 2. 小 切 手
- 3. 振 込
- 4. クレジット(カード)
- (￥)
- 5. その他()



株式会社日本旅行 TIS 富山 営業本部
06810 支 店
NIPPON TRAVEL AGENCY CO., LTD.

扱者名

領 収 書

No. 00035596-00

2018/07/24

市民クラブ 様

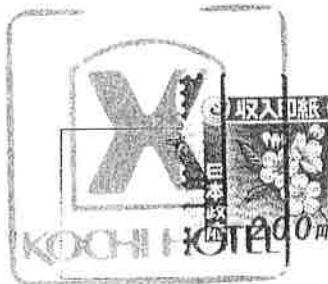
金 額 ￥64,800 -

(内消費税 ￥4,800)

但し、2泊分宿泊代
4名様分

として、

上記金額正に領収いたしました。



高知ホテル

〒780-0053 高知市駅前町4-10

TEL:088-822-8002

FAX:088-822-8009

担当者



行政視察報告書

- 1 実施期間 平成30年7月24日(火)から26日(木)まで
- 2 視察先
(1) 高知県 香南市役所
(2) 高知県 梶原町役場
(3) 高知県 香美市役所
- 3 視察項目
(1) 保幼小中、家庭、地域連携一貫教育について
(2) 環境モデル都市の取り組みについて
(3) 移住定住の取り組みについて
- 4 視察内容 別紙のとおり
- 5 参加議員 椿原俊夫 阿字野忠吉 山本克己、
濱井達
- 6 活動に要した経費

区分	調査者	合計金額	航空運賃
受領額	阿字野議員ほか3名	369,754円	194,240円
精算額	阿字野議員ほか3名	369,754円	194,240円
過不足		0円	0円

上記のとおり報告いたします。

平成30年8月31日

氷見市議会議長 嶋田 茂 様

市民クラブ代表 阿字野忠吉



視察調査報告書

高知県香南市

調査項目 : 『保幼小中、家庭、地域連携一貫教育について』
応 対 者 : 香南市議会 副 議 長 北本 洋介 氏 (あいさつ)

香 南 市 教 育 長 安岡 多寶男 氏
香南市教育委員会学校教育課
課 長 山本 昌伸 氏
香南市立野市東小学校長 門田 満穂 氏
香南市議会 事務局長 西内 孝一 氏

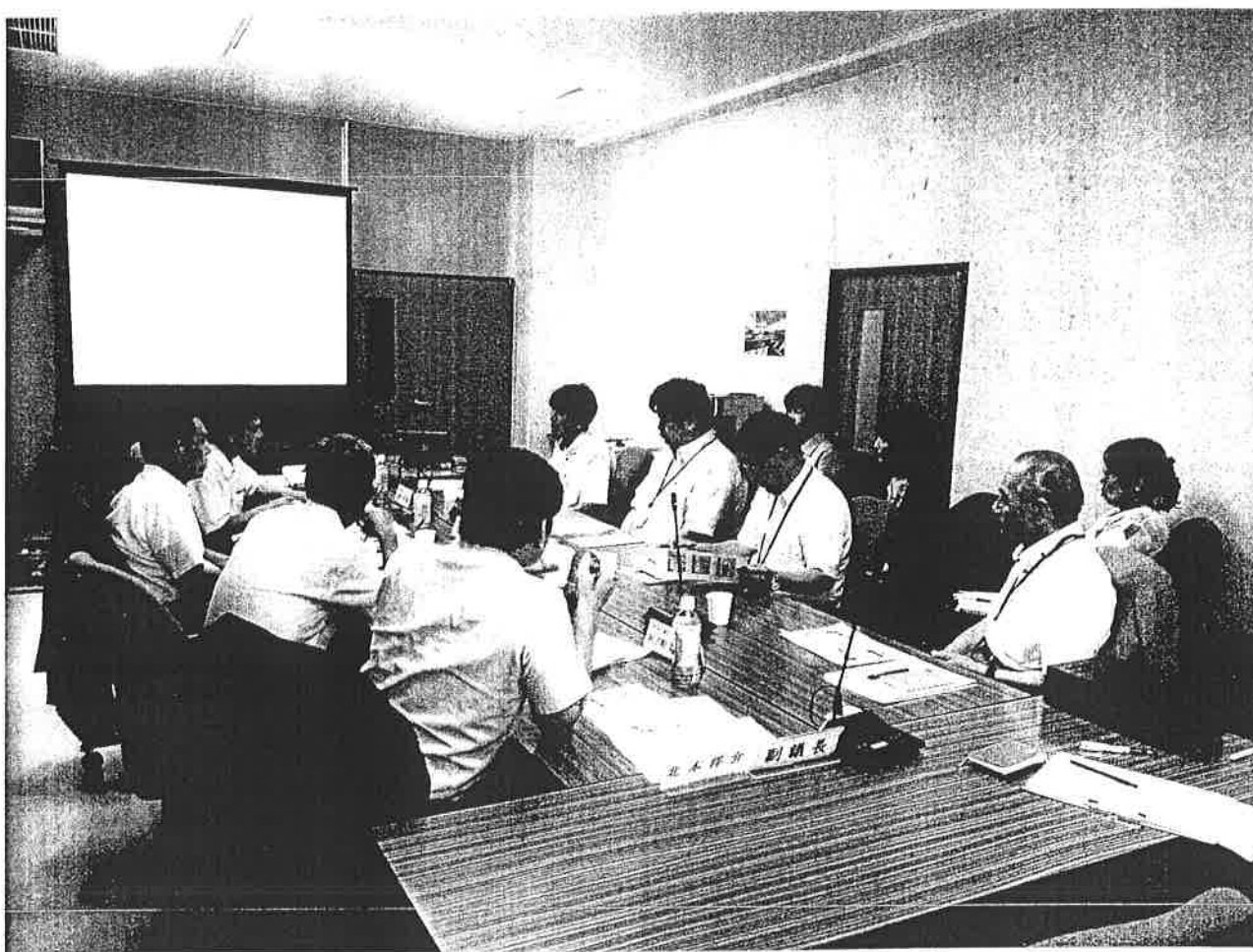
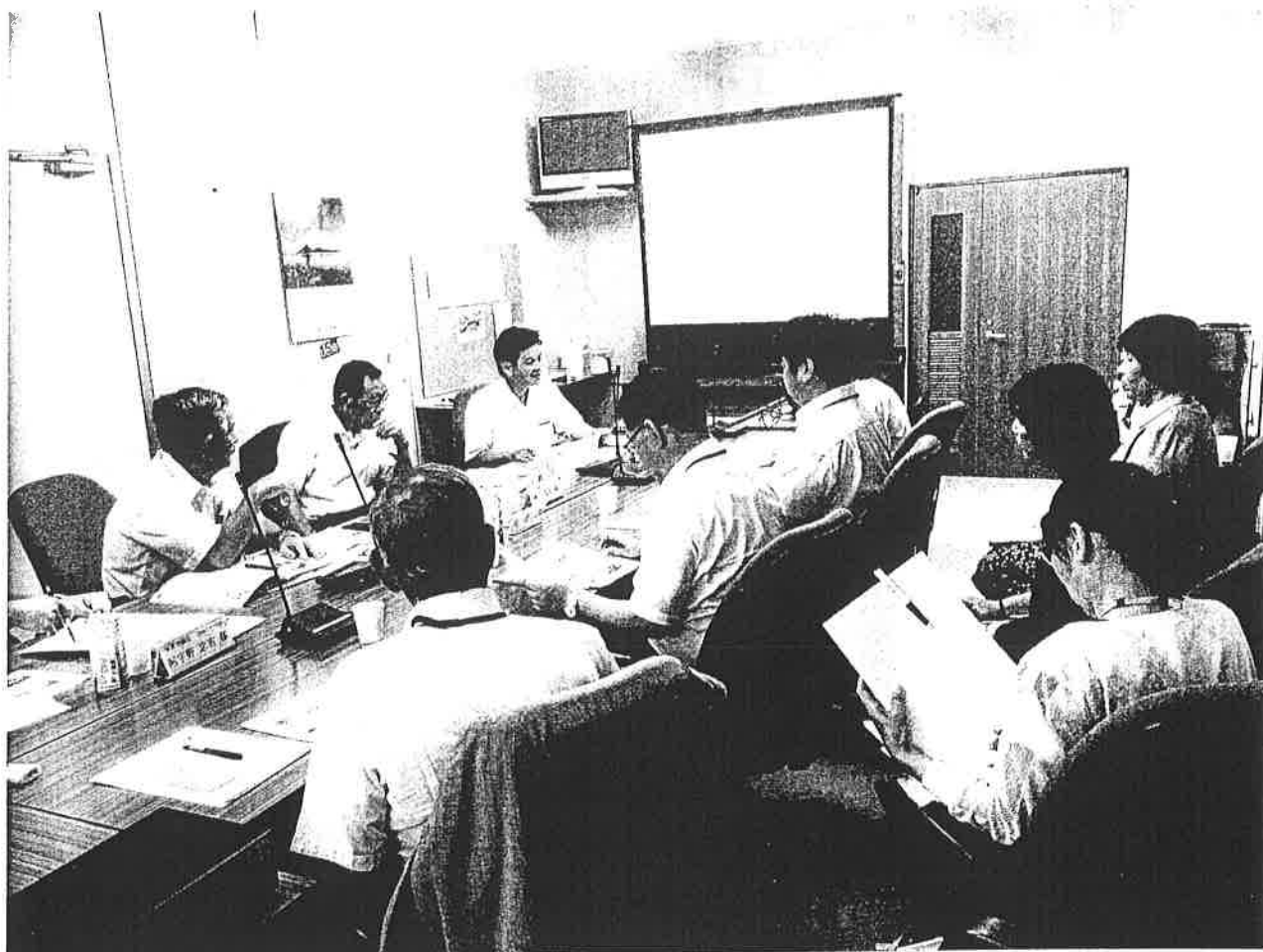
市民クラブ : 阿字野忠吉、山本克己、椿原俊夫、濱井 達
調査実施日 : 平成 30 年 7 月 24 日 (火) 15 時~17 時

<調査内容>

- ・香南市について : 人口=33,374 人 (平成 30 年 4 月現在)
保育所 7 施設 775 人 幼稚園 4 施設 267 人
小学校 8 校 1,760 人 中学校 4 校 773 人
- ・香南市保幼小中連携教育について
 - ①保幼小中連携教育の目的について
0 歳から 15 歳まで 15 年間を通して香南市保幼小中連携カリキュラムに基づき、子供の発達段階に応じ系統的な教育を進めることでコミュニケーション能力、規範意識、自尊感情を身に付けた子供たちの育成をめざしている。
 - ②保幼と小、小と中の連携について・・・3つの連携、接続をしている。
 1. 学びをつなげる→保幼小接続後期、前期のカリキュラムの作成と実施。
 2. 教員どうしをつなげる→保育所、幼稚園、小学校の教員が合同で研修をする、小学校の教員が保育体験、保育カンファレンスなどにより交流をする。
 3. 子どもどうしをつなげる→小学校の全学年と3から5歳児が交流をする。
 4. 小学校の教員が中学校1年生の授業に中学校の教員が小学校高学年の授業にと乗り入れ授業を行う。
 5. 保育所、幼稚園、小学校、中学校と家庭、地域との連携。
香南市立野市小学校の「学校支援地域本部事業」の取り組みが紹介された。これは多くの地域住民が朝授業の〇付け(採点チェック)のボランティア活動に参加したことにより全ての学校活動が上手くいき、学校、住民共にウイン、ウインの関係が出来た。

<所 感>

- ① 保、幼、小、中連携一貫教育は理にかなった教育であると思った。なぜなら、こどもの成長は0歳から5歳、6歳から11歳、12歳から15歳と分けられるものではなく、連続しているからである。
- ② 保育所、幼稚園と小学校、中学校の交流、こどもの交流、教員の交流、乗り入れ授業は理にかなった方法と思う。香南市の場合は保育所、幼稚園、小学校が全て市立なのでやりやすいのではないかと思った。氷見市の場合保育所、幼稚園の7割が私立なので難しい面があると思った。
- ③ ②の相互の交流の目的を「学びをつなげる」「教員同士をつなげる」「こども同士をつなげる」と言う3つのわかり易い言葉で表しているのは大変わかり易い。
- ④ 学校支援地域本部事業の「朝学習〇付け」に多くのボランティアが学校に入り、こどもと交流したことが学校、教員、こども、地域住民の意識を一変させたという。氷見市でも前向きに検討すべきである。



系者の声 (子どもたち)
いしかけてもらって、交流できるから朝
いです



視察調査報告書

高知県梶原町

調査項目 : 『環境モデル都市の取り組みについて』

応 対 者 : 梶原町役場環境整備課

環境モデル都市推進室 十亀 勇一郎氏
梶原町森林組合

代表理事組合長 森山 真二 氏

市民クラブ : 阿字野忠吉、山本克己、椿原俊夫、濱井 達

調査実施日 : 平成 30 年 7 月 25 日 (水) 13 時~15 時

<調査内容>

- ・高知県の西北部、愛媛県との県境に位置する人口 3,608 人 (H26 年国勢調査)。梶原町は「生き物に優しい、低炭素なまちづくり」を目指して、①温室効果ガスの排出量を 1990 年比で 2030 年に 50%削減・2050 年に 70%削減、②電力の自給率を 2050 年に 100%(2012 年 28.5%) を目標としている。
- ・平成 11 年に補助金を活用して風力発電所 (600kw×2 基・総工費 4 億 4500 万円) を建設した。その発電料金 (年間 4500 万円程度) を梶原町環境基金として積み立て、①森づくりの助成事業、②新エネルギー施設助成事業を行っている。
- ・森づくりの助成事業において、木質バイオマス地域循環モデル事業プロジェクトとして、平成 20 年にこれまで森づくりに貢献してきた矢崎総業株式会社等と第三セクターゆすはらペレット株式会社を設立し、町内の主産業である林業の間伐材や製材所の端材を原料として木質ペレットの製造・販売を行っている。
- ・ペレット原料 3,900 トン (杉・檜のみをトン当たり 8,800 円で調達) からペレット製品 1,700 トンを製造している。また、ペレット燃料消費機器の設置も助成しており、木質ペレット焚冷暖房機・給湯器 11 基、木質ペレットストーブ 10 基、園芸ハウス用温風器 3 基の助成を行った。また、間伐を行った森林所有者に 1ha 当たり 10 万円の交付金を交付している。
- ・新エネルギー施設助成事業としては、小水力発電所 (53kw・工事費 2 億 160 万円) を 1 ケ所設置、太陽光発電施設を一般家庭に 152 戸、公共施設 31 ケ所に助成を行い、CO₂ の削減と電力自給率の向上に努めている。

<所 感>

風力発電所で得た売電料金を基金として環境事業に活用している点が大変参考になった。現在、運用している 600kw の風車 2 基については 20 年の固定電力買取制度が終わる平成 32 年に解体し、新たに 2000kw の大型風車 1 基を新設する予定とのことで、当初のより多くの風車を活用する考えだったが、整備の方は進んでいない。

木質ペレットの活用については、木質ペレットストーブの高価格、原油価格の変動と売却灰の始末の手間により、木質ペレットストーブの導入は進んでいないとのことで、今後はバイオマス発電への移行も検討したいとのことだった。ペレット用の材料には杉・檜しか買取していないことも問題点に感じた。

また、同町では建築家・隈研吾氏と約 20 年前から協業を行っており、道の駅や町役場、図書館。橋等を隈研吾氏に設計を依頼し、観光名所になっている。こうした点を含めて、外部の知恵や補助金の導入が上手な自治体であると感じた。





※説明場所は議場でした。

壁の扉を開けると可動式の議長席が格納されてました。

視察調査報告書

高知県香美市

調査項目 : 『移住定住の取り組みについて』
応 対 者 : 香美市議会 議 長 小松 紀夫 氏 (あいさつ)

香美市役所 定住推進課
課 長 中山 繁美 氏
主 幹 小松 直人 氏
香美市立移住定住交流センター
NPO法人いなかみ 近藤 純次 氏
香美市議会 事務局長 猪野 高廣 氏

市民クラブ : 阿字野忠吉、山本克己、椿原俊夫、濱井 達
調査実施日 : 平成 30 年 7 月 26 日 (木) 9 時~11 時

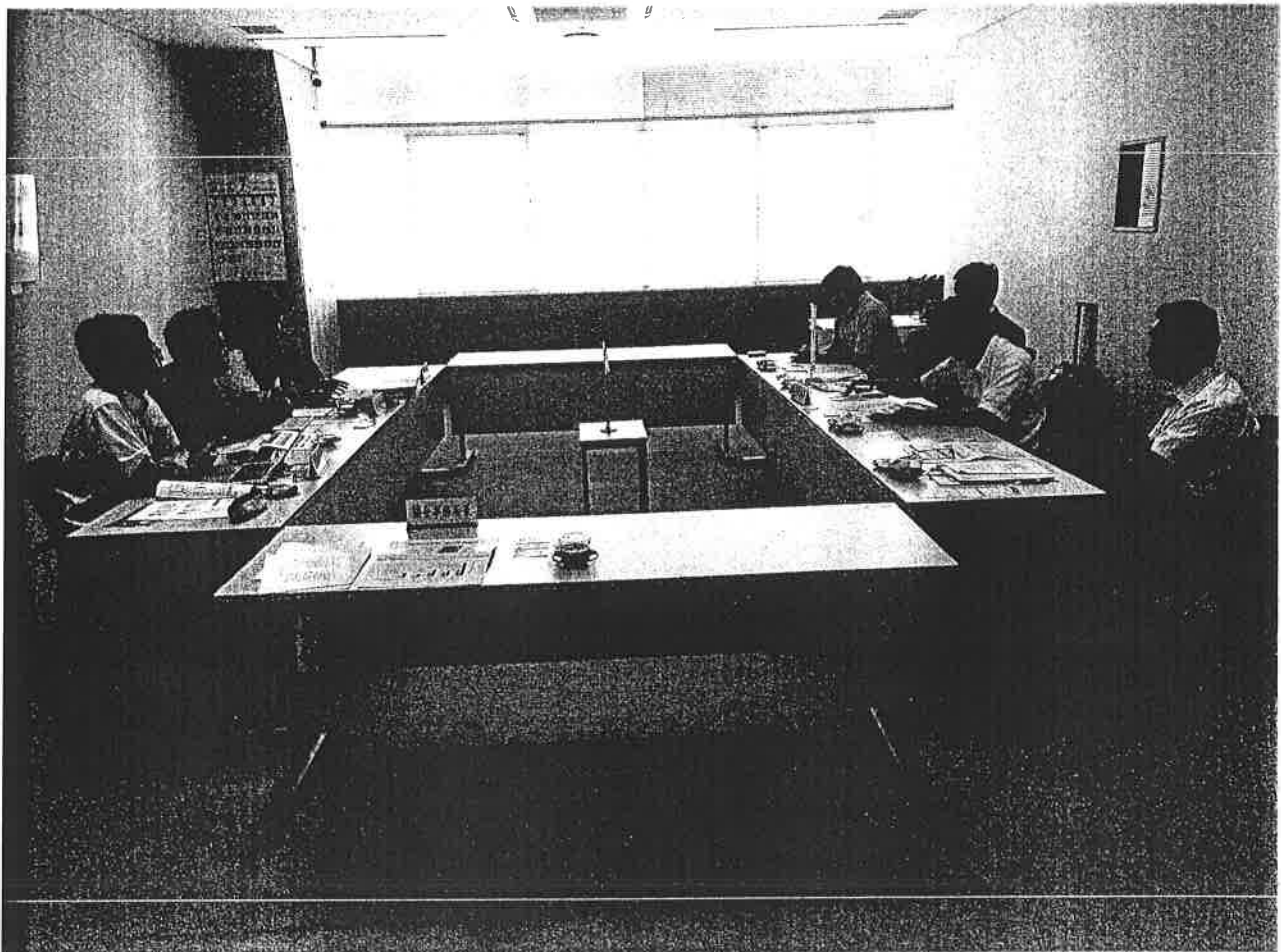
<調査内容>

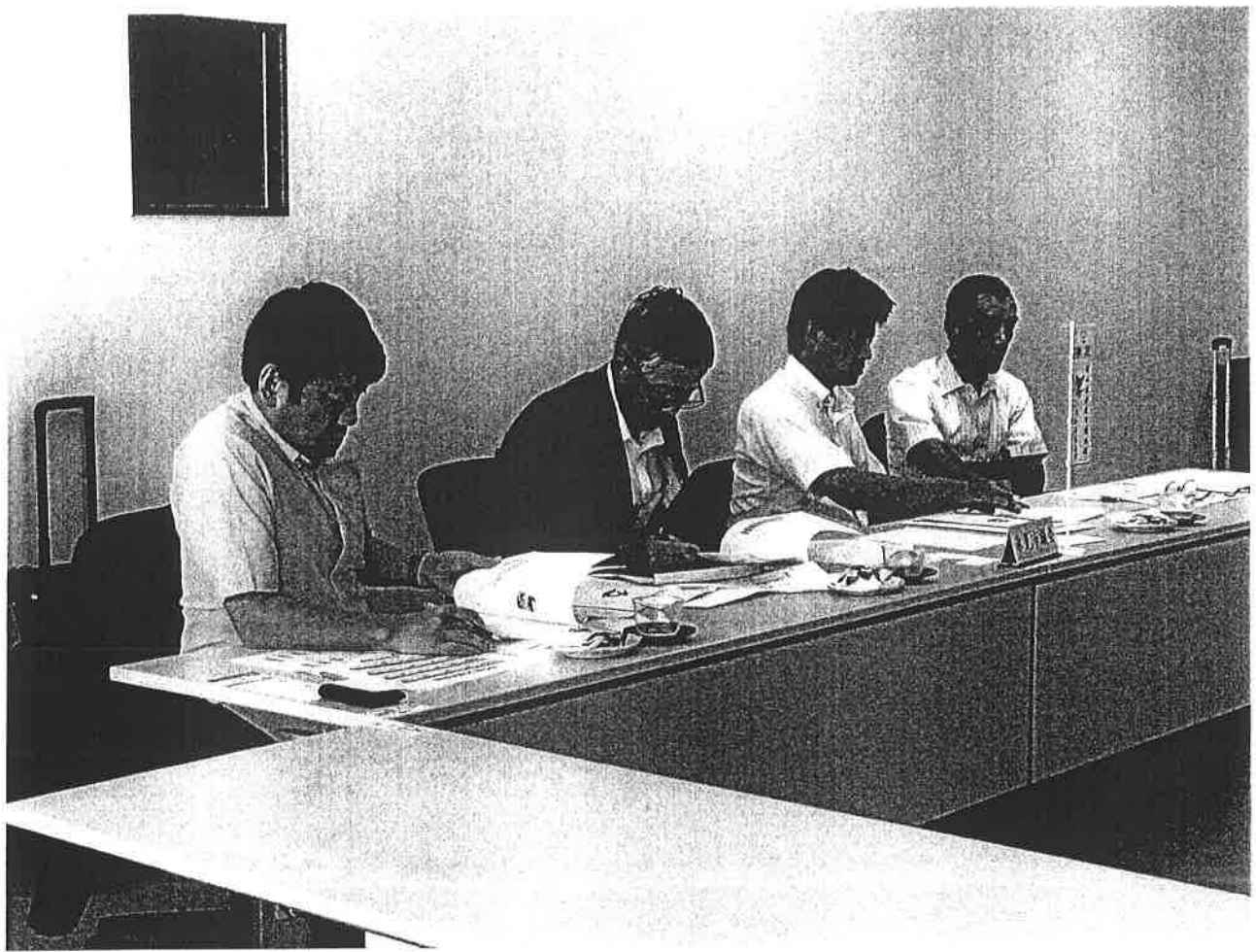
- ・平成 18 年に土佐山田市・香北町・物部村の 2 町 1 村が合併し、香美市 (人口 26,364 人) が誕生した。高知市から約 15~40 km に位置し、JR 土讃線土佐山田駅を持ち、高知竜馬空港や四国横断自動車道南国 IC に隣接しており、交通網に恵まれている香美市の移住・定住の取り組みについて視察した。
- ・平成 21~23 年度には、企画課において移住促進事業に着手し、お試し移住体験住宅を整備。年間 20 件弱の相談があった。平成 24~25 年度にはまちづくり推進課にて空き家調査員 (臨時職員) を 1 名雇用。お試し移住体験住宅を 2 室追加し、空き家バンク制度の試行 (登録 16 件。成立 4 件)。東京・大阪で開催される高知県移住相談会に参加し、PR 活動を開始。平成 26~27 年度には、まちづくり推進課に定住班を設置し、職員 2 名・空き家調査員 1 名を配置。香美市移住推進協議会を設置し、移住促進を専門に行う「NPO 法人いなかみ」に事業を委託した。平成 28~29 年度には、定住推進課に課名変更し、NPO と連携して移住体験ツアーの実施、周辺 3 市を連携して広域連合で相談会や移住ツアーを実施、お試し移住体験住宅を 2 室追加。
- ・これらの取り組みにより、移住者については平成 25 年度が 9 組 27 人、平成 26 年度が 10 組 17 人、平成 27 年度が 23 組 38 人、平成 28 年度が 24 組 31 人、平成 29 年度が 35 組 64 人となり、平成 29 年度は子育て世代の 30 - 40 代が多く、移住者が多くなった。移住者や移住相談者の内訳は、関西・関東の合計が半数を占め、特に関東圏が多い。
- ・平成 29 年度の移住先は町部の土佐山田町が 25 組、里部の甲北町が 10 組、山間部の物部町が 0 組となっており、交通の便が良い土佐山田市が多くを占めている。移住先での仕事は会社員が最も多く、個人事業、農業となっている。

<所 感>

香美市のこれまでの細かな移住施策の取り組みが、平成 29 年度の成果へと繋がっているように感じた。近隣の市町村を合同で移住説明会を開くなど、高知県全体としても移住政策に積極的に取り組んでいる印象を受けた。特に関東圏から飛行機で国内はどこも同条件のため高知県の特色が魅力となっているように感じた。香美市は高知県の中でも移住者の数が上位に入るとのこと。

空き家バンクも掲載数を増やしているが、一番多いのは賃貸アパートを借りて会社員として働く移住であり、高知市まで通勤圏内と立地条件は良いのが強みとなっている。また、市内には高知工科大学もあり、NPO 法人いなかみの近藤氏も同大学の卒業生であり、大学を含めた各種機関との連携も成果を出している。





整理番号	1-2
------	-----

会派名 市民クラブ

平成30年度 政務活動費 領収書等貼付票		
金 9,720 円	支出年月日	平成30年7月23日
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費
4 広聴費	5 要請陳情活動費	
6 会費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	
内 容	香南市役所、梶原町役場、香美市市役所 視察旅費、雑費	

※領収書、振込用紙などの証拠書類を添付してください。

(内訳)

雑費

視察先お土産代 9,720円 ※3カ所

領 収 証

No. _____

市民クラブ 様

平成30年7月23日

¥ 9,720-

但

上記の金額正に領収いたしました

越中名物
おんざん餅



おが



本店 氷見市比美町6-17
電話 (0766) 74-3000
富山店 富山市向川原町2-26
電話 (076) 425-1218

整理番号	1-3
------	-----


会派名 市民クラブ

平成30年度 政務活動費 領収書等貼付票		
金	4,000 円	支出年月日 平成30年7月25日
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費
4 広聴費	5 要請陳情活動費	
6 会費	7 資料作成費	8 資料購入費
9 人件費	10 事務所費	
内容	栲原町 研修視察、雑費	

※領収書、振込用紙などの証拠書類を添付してください。

(内訳)

視察料 栲原町 栲原町森林組合 4名分 4,000円

部落名	領 収 証		No. _____
	永見市議会市民クラブ 殿		
領収金額	¥ 4,000-	<input checked="" type="checkbox"/>	現金
但し	お薬として	<input type="checkbox"/>	振込
		<input type="checkbox"/>	小切手
		<input type="checkbox"/>	手形
		<input type="checkbox"/>	その他
上記のとおり正に領収致しました			
平成 30 年 7 月 25 日			
高岡郡栲原町広野647番地			
栲原町森林組合			
電話 (0889) 65-0121 番			
			

整理番号	1-4
------	-----


会派名 市民クラブ

平成30年度 政務活動費 領収書等貼付票				
金	4,000	円	支出年月日	平成30年7月26日
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費	5 要請陳情活動費
6 会費	7 資料作成費	8 資料購入費	9 人件費	10 事務所費
内容	香美市 研修視察、雑費			

※領収書、振込用紙などの証拠書類を添付してください。

(内訳)

視察料 香美市 特定非営利活動法人いなかみ 4名分 4,000円

領 収 証	
平成 30 年 7 月 26 日	
富山県氷見市議会 御中	
金額 ￥4,000-	
但30年 7月 26日 香美市移住業務視察料として 上記正に領収いたしました	
(内訳)	香美市土佐山田船谷10番地2番 特定非営利活動法人いなかみ
_____	

整理番号	1-5
------	-----

会派名 市民クラブ

平成30年度 政務活動費 領収書等貼付票					
金 2,000 円			支出年月日		平成30年7月26日
1 調査研究費	2 研修費	3 広報費	4 広聴費	5 要請陳情活動費	
6 会費	7 資料作成費	8 資料購入費	9 人件費	10 事務所費	
内容	香南市、梶原町役場、香美市市役所 視察旅費、雑費				

※領収書、振込用紙などの証拠書類を添付してください。

(内訳)

雑費

旅行保険料 4名分 2,000円

領 収 証

No. 220083 J

R E C E I P T

平成 30年 7 月 26 日

ご氏名 梶原町議会事務局 様

(ご注意)

本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金額 ￥ 2,000-

ただし 現金 2,000円
(7/10入金済)

- ① 現金
- 2. 小切手
- 3. 振込
- 4. クレジット(カード)
- (¥)
- 5. その他()

上記金額正に領収いたしました。

50,000円以上

収入印紙

株式会社日本旅行 **TIS** 富山 営業本部
06810 支店

NIPPON TRAVEL AGENCY CO., LTD.

責任者印

扱者名